

SUPPORTER コミュニケーションについて

話し言葉でコミュニケーションがとりにくいとき、『コミュニケーション支援ボード』や、『手話』、『指文字』などで気持ちを伝えることができます。

あいてにうまく気持ちを伝えられないとき、イラストやしゃしんなどを指をさすことで気持ちを伝えられるわかりやすい絵のことを、『コミュニケーション支援ボード』といます。

その他のコミュニケーションの方法として、耳が聞こえなかったり、聞こえにくかったりする人が自分の気持ちやお願いなどを、ありのままに伝えることができる『手話』や、『指文字』などがあります。

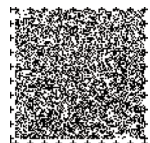


こんなとき、「コミュニケーション支援ボード」を使いましょう。

- あいての伝えたいことがわからない。
- 言葉を聞きとれない、話の意味がわからない。
- 自分の話が伝わらない。
- 言葉の意味がつかえない。

「コミュニケーション支援ボード」の使いかた。

- 「コミュニケーション支援ボード」を見せて、イラストに指をさしてもらいます。
- あいてが指をさしたことにこたえましょう。
- 「なに？」ときいて、イラストに指をさしてみよう。
- 「トイレ？」「いたい？」のように、あいてを見て思うことを指をさして聞いてみます。
- うまく伝わらないときは、ひとつずつ指をさして聞いてみましょう。



コミュニケーション支援ボード

Communication Support Board.

どうしましたか？

May I help you?

| | | |
|--|--|--|
| <p>たすけて Help.</p> | <p>いたい Pain.</p> | <p>からだ (どこ?) Which body part?</p> |
| <p>トイレに行きたい I want to go to the restroom.</p> | <p>くすりはどこ? Where is the medicine?</p> | |
| <p>ほしい I want it.</p> | <p>やめて Please stop.</p> | <p>あつ 暑い I'm hot.</p> |
| <p>たべたい I am hungry.</p> | <p>のみたい I am thirsty.</p> | <p>さむ 寒い I'm cold.</p> |
| <p>はい Yes.</p> | <p>わかりません I don't understand.</p> | <p>いいえ No.</p> |
| <p>か 書いてください Please write it down.</p> | <p>おとした I lost something.</p> | |

